

## 完成図等について

### 1. 完成時の提出図書

完成時の提出図書は、完成図、保全に関する資料および竣工写真となります。図書目録等を添えて提出するものとします。

### 2. 完成図

- (1) 完成図は、次のとおりです。
  - (ア) CADデータ 一式
  - (イ) 焼付製本（完成図の製本） 特記仕様書記載数量とし、特記仕様書に記載がない場合は、新築、増築等で床面積が増える工事は4冊、その他の場合は3冊とします。
- (2) 発注時の設計図書を参考に完成図を作成する場合は、図面作成者等（設計事務所、県担当者名）について捺印を含めすべて消去し、施工業者名を記入することとします。ただし、設計から変更された箇所は必ず訂正したものとします。
- (3) 建築の完成図は、配置図、各階平面図、各立面図、断面図、平面詳細図および仕上表を基本とします。また、仕上表には、製造業者名、品番、屋根外壁その他主要な部位の色（日塗工の色番号）等を記入することとします。
- (4) 電気設備、機械設備工事に関する部分については、後のメンテや改修の基本となりますので、十分現場を反映した図面とすることとします。
- (5) 完成図の作成については、公共建築工事標準仕様書に基づき、各図書を作成することとします。
- (6) 完成図の製本は、次のとおりとします。
  - (ア) 見開きA3サイズの図面とし、A4サイズ製本とします。（詳細は、「完成図製本体裁および記入例」を参照）
  - (イ) 建築、電気、機械等の分離発注の場合には、原則として、建築、電気、機械を合わせて1冊に製本することとします。なお、1冊に製本することにより分量が多くなる場合は、監督職員と協議し分冊製本することとします。

### 3. 保全に関する資料

保全に関する資料は、完成した建物を利用する際の基本的な使用方法、注意点などの必要な事項をまとめたもので、建物管理者の問い合わせに対してあらかじめ説明するものです。特記仕様書、工事管理マニュアルおよび公共建築工事標準仕様書に基づき作成することとします。資料の内容は、概ね次のとおりです。

(ア) 建築物等の利用に関する説明書

項目	内容	電気設備、機械設備の主な記載事項
①概要	目的、説明書の概要	
②使用の手引き	設計主旨	
	施設概要	■装置・機器の説明 ・系統図、フローシート等による装置の説明お

項目	内容	電気設備、機械設備の主な記載事項
		よび機器類の取扱い説明
	使用条件	<b>■設計関係事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該建物における特殊装置、特徴および留意事項の説明</li> <li>・室内温湿度条件、ゾーニング、風量バランス、冷温水・空気等の温度条件と量、自動制御プログラム等の説明</li> </ul>
	使用方法	<b>■施工状況</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地中、天井内、床下、壁内、防火区画貫通部分等隠ぺい部分の主要箇所施工状況を施工図、工事写真等によって説明</li> <li>・特に保守上注意する要点等について説明</li> </ul> <b>■運転指導</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・装置・機器等の動作、運転順序、警報、故障表示、復帰の方法等の説明</li> <li>・計器の指示点・設定点、弁・ダンパーの開度のマーク等の説明</li> <li>・運転中の機器の温度、振動、騒音等、注意を要する点の説明</li> </ul>
	将来の改修・修繕における留意事項	
③保全の手引き	保全の概要 保全の方法 点検対象・周期一覧表 資材・機材一覧表 官公署連絡先一覧表	<b>■保守管理上必要な事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・装置・機器、配線等の法規に定められた点検、保守管理の周期、保守契約の必要性についての説明</li> <li>・潤滑油等の注油間隔、消耗品の種類、法規関係等保守管理上必要な点について説明</li> </ul> <b>■主要機器類の連絡先等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要機器の製造者、住所、連絡先、非常時の連絡体制等に関する一覧の提示し説明</li> </ul>
④保全計画	保全計画の概要、中長期保全計画、年度保全計画	
⑤保全台帳	保全台帳の概要、建築物等の概要、点検および確認記録、修繕履歴、その他の項目の記録	

(イ) 機器取扱い説明書

(ウ) 機器性能試験成績書（総合試運転報告書を含む。）

発電設備の停復電による自動始動・自動停止等や火災報知設備と連動する防火ドアや防煙ダンパー等の関連工事間の試験調整等についても含むものとします。

(エ) 官公署届出書類（検査済証を含む。）

(オ) 主要な材料・機器一覧表

機材名称、機材番号、設置場所、数量、定格、形式、製造番号、製造年、製造者、備考（標準修繕内容周期および費用ならびに標準耐用年数および費用を記入）

（参考例）

機材名称	機材番号	設置場所	数量	定格	形式	製造番号	製造年	製造者	備考

#### 4. 竣工写真

竣工写真は、特記仕様書および工事管理マニュアルに基づき作成することとします。



(2 ページ目)

(3 ページ目)

A 4 建物の概要

※監督職員から提供のあった書類（データでの提供の場合もあります。）を差し込みます。提供方法については協議によります。

A 4 工事の内容

※監督職員から提供のあった書類（データでの提供の場合もあります。）を差し込みます。提供方法については協議によります。

(4 ページ目)

(5 ページ目)

A 3 工事履歴図

※監督職員から提供のあった図面（データでの提供の場合もあります。）を差し込みます。提供方法については協議によります。

(6 ページ目)

(7 ページ目)

A3 完成図

※受注者が作成した完成図面を添付（以下、すべての図面で同じ。）

施工者名

(注意事項)

- ・完成図製本表紙の色は、次のとおりとし、文字は黒色とします。
  - 『知事部局関係工事』 緑色
  - 『教育委員会関係工事』 黄色
  - 『県営住宅関係工事』 あずき色
- ・表紙の着手および竣工欄は、実工期を記入します。また、竣工年月日は目的物引渡日とします。
- ・表紙の監理欄は、監理委託の場合「滋賀県交通まちづくり部建築課」の下に監理委託を受注された設計事務所名を記入します。
- ・表紙の施工欄は、受注者名を記入します。

■完了引継書（記入例）

様式 No. 59 の 1

滋 建 第 号  
令和 年（ 年） 月 日

様

交通まちづくり部長  
（公印省略）

工事完了引継書

別紙目録のとおり県有財産となる下記物件の工事が完了したので、関係書類を添えて引継ぎをする。

記

1. 令和 \*\* 年度 第 \*\* 号 \*\*\*\*\* 工事
2. 令和 \*\* 年度 第 \*\* 号 \*\*\*\*\* 工事
3. 令和 \*\* 年度 第 \*\* 号 \*\*\*\*\* 工事

■建物の概要（記入例）※ 竣工年月日は、「引き渡し日」とします。

1 建物の概要

工事番号	令和 ** 年度 第 ** 号	令和 ** 年度 第 ** 号	令和 ** 年度 第 ** 号
工事の名称	***** 工事	***** 工事	***** 工事
工事の種別	新築（改修）	新築（改修）	新築（改修）
工事金額	** , ** , ** 円	** , ** , ** 円	** , ** , ** 円
工事請負者	**** 建設株式会社	**** 電気株式会社	**** 設備株式会社
着手年月日	令和 ** 年 ** 月 ** 日	令和 ** 年 ** 月 ** 日	令和 ** 年 ** 月 ** 日
竣工年月日	令和 ** 年 ** 月 ** 日	令和 ** 年 ** 月 ** 日	令和 ** 年 ** 月 ** 日

2 敷地の概要

敷地面積	** , ** , ** m <sup>2</sup>
地目	
所有者	滋賀県知事 ****
その他参考事項	

■工事の内容（建築工事記入例）

工事の内容

建築物の名称	構造	工種	階別面積(m <sup>2</sup> )					延べ面積	屋上仕上	外壁仕上	寄付または 補助の別	備考
			1階	2階	3階	4階	大要		大要			
本館棟	**造 一部**造	新築	** , ** , **	** , ** , **			** , ** , **	フッ素鋼板瓦葺 ステンレス防水	珪器質タイル貼			
受水槽	**造	新築	** , ** , **				** , ** , **	フッ素鋼板瓦葺	ALC吹付タイル			
自転車置場	**造	新築	** , ** , **				** , ** , **	フッ素鋼板瓦葺				
公用車車庫	**造	新築	** , ** , **				** , ** , **	フッ素鋼板瓦葺	ALC吹付タイル			
屋外便所	**造 屋根**造	新築	** , ** , **				** , ** , **	フッ素鋼板瓦葺	ALC吹付タイル			
昇降機設備		新設					1式					
外構工事		新築					1式					
合計							** , ** , **					

■工事の内容（電気設備工事記入例）

工事の内容

番号	名称	工種	工事の概要	主要機器等
1	幹線設備	改修	分電盤取り替えおよびそれに伴う幹線の配管配線の改修を行う。	電灯分電盤 1面
2	電灯コンセント設備	改修	照明器具、スイッチの切り替えを行う。	照明器具 5台・スイッチ 3か所
3	拡声設備	改修	既設スピーカーの撤去、再取り付けを行う。	
4	自動火災報知設備	改修	感知器の取り替えを行う。	感知器 4台
	計			一式

■工事の内容（機械設備工事記入例）

工事の内容

番号	名称	工種	工事の概要	主要機器等
1	受水設備	改修	既設地下式受水槽を撤去しポンプ室付き受水槽に改修する。 既設加圧給水ポンプユニットを移設する。	受水タンク 有効 21 m <sup>3</sup> ×1基 加圧給水ポンプ 1.9kW×2台
2	電気設備	改修	受水設備改修に伴う電気設備工事を行う。	引き込み開閉器盤 1面
	計			一式

## ■竣工図添付書類の様式

滋 建 第 号  
令和 年 ( 年 ) 月 日

様

交通まちづくり部長  
(公印省略)

工事完了引継書

別紙目録のとおり県有財産となる下記物件の工事が完了したので、関係書類を添えて引継ぎをする。

記

- |    |    |    |   |   |    |
|----|----|----|---|---|----|
| 1. | 令和 | 年度 | 第 | 号 | 工事 |
| 2. | 令和 | 年度 | 第 | 号 | 工事 |
| 3. | 令和 | 年度 | 第 | 号 | 工事 |

1 建物の概要

工 事 番 号	
工 事 の 名 称	
工 事 の 種 別	
工 事 金 額	
工 事 請 負 者	
着 手 年 月 日	
竣 工 年 月 日	

2 敷地の概要

敷 地 面 積	
地 目	
所 有 者	
その他参考事項	



工事の内容

番号	名称	工種	工事の概要	主要機器等
	計			